

### 8-1 進捗管理と事後検証

経営戦略は、予測を行った数値に対して、定期的かつ定量的に検証を行い、今後の計画の見直しに反映させる進捗管理が必要です。「計画策定」「事業実施」「評価・検証」「改善・見直し」のサイクルにより、各指標の分析や他団体との比較をするなど、毎年度実績を確認し管理していきます。投資計画及び財政計画は、現時点における各計画などに基づいて試算しており、今後の社会情勢の変化などにより計画内容を更新していきます。

経営戦略の改定は、基本的には概ね3年から5年後に行うものとし、なお、計画の目標値と毎年度の事業実績との乖離が生じている場合には、改善策の検討を行い、乖離が大きい場合等は必要に応じて見直しを行うものとします。

